

解説・ポイント

1 相手の気持ちを考えよう

軽い気持ちで書いた言葉でも相手をひどく傷付けてしまう可能性があります。相手が書き込んだ内容を読んでどのような気持ちになるかを考えましょう。

2 インターネットで発信した情報は多くの人に広まる

SNSではグループ限定で公開しているつもりでも、友達を通じて伝わる場合があります。一度拡散してしまうと完全に消すことは、ほぼ不可能です。またインターネット上の書き込みは、調べると書き込んだ人を特定することができます。掲載する前に、それは一生残ってもよい情報なのかどうか、よく考えましょう。

またSNS上の情報は必ずしも正しいものとは限りません。情報源を確認するなどして真偽を判断し、誤った情報を更に拡散しないようにしましょう。

3 悪質ないやがらせは犯罪となる可能性があります

インターネット上で悪口ないやがらせは絶対にしないようにしましょう。内容が悪質な場合は犯罪となることがあります。

ももりんアドバイス

もしも被害にあってしまったら、
一人で抱え込まないで保護者や学校の先生、
相談窓口などに相談しよう。

「困ったときの相談窓口」P.18参照



■ SNS

ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略で、登録された利用者同士が交流できるWebサイトの会員制サービスのことです。友達同士や、同じ趣味を持つ人同士など、利用者間のコミュニケーションを可能にしています。主なものとしてLINEやTwitter、Instagram、Facebookなどがあります。

■ LINE

インターネット通話やテキストチャットができるサービス。

■ Twitter

「ツイート」と呼ばれる140字以内のメッセージや画像、動画などの投稿、公開や、利用者同士でメッセージを交換できるサービス。

■ Instagram(インスタグラム)

画像の投稿及び共有に特化したサービス。Instagramに投稿する写真として適した見栄えの良さを意味する「インスタ映え」という言葉も生まれました。

■ Facebook

利用者同士のメッセージ交換や画像、動画の投稿ができるサービス。原則実名で登録して利用する。